由利本荘市立由利中学校 校報　　「チーム由利中　心ひとつに」

根堀台だより

平成26年12月22日

第 81 号

校 訓「 進 歩（文 ）」「 健 康（武 ）」「 協 力（道 ）」

全員合格を目指し
今年もお守りを頂きました

合格祈願のお守り

一人一人に手渡しで

１２月２２日（月）の４校時、今年もまた由利本荘市商工会女性部由利支部の皆様から、３年生全員に「学業成就のお守り」を頂きました。この事業は今年で１０回目を迎えますが、由利中学校３年生の高校受験全員合格を願った手作りのお守りです。本当にありがとうございました。３年生にとって大きな力となることだと思います。生徒代表から「地域の方々の願いに叶えられるよう頑張りたい」というお礼の言葉がありました。

このお守りで安心すること無く「合格」は自分の努力で掴んでほしいものです。

今日は商工会女性部由利支部の皆さんから手作りの「学業成就のお守り」を頂きます。このお守りは小菅野の菅原神社で御祓いを受けた霊験あらたかなお守りです。

皆さんは勿論菅原道真が何時代のどんな人だったか知っていますよね？

菅原道真は平安時代を代表する知識人で、幼少の頃から学問の才能を発揮し「神童」と呼ばれただけでなく、武芸にも秀で、弓では百発百中の腕前という、文武両面に傑出した人物として、その名を馳せていました。

「百発百中」つまり「必ずあたる」ということは合格間違いなしということではないでしょうか？よかったですね。

さて、玄関ホールの懸垂幕の「チーム由利中　心ひとつに」の言葉は、生徒・教職員・保護者・地域が心をひとつにして由利中生の夢の実現を目指す願いや思いを示したものです。

このように沢山の地域の方々が「チーム由利中」の大切な仲間として、皆さんのことをいつも心に掛けて、大切に思って頂いていることに、心から感謝しています。本当にありがとうございました。

さて、３年生の皆さん、準備は全て整いました。後は力を尽くして、夢を叶えるだけです。

皆さんには「チーム由利中」がついています。「百発百中」「全員合格」を目指し、残された日々一日一日を大切にして、頑張ってください。

小中連携の取組
1年生総合学習発表会

小・中みんな真剣に

海上保安庁直伝の舫い結び

発表は緊張します

活発な質問や感想発表

１２月１８日（木）の５・６校時、由利小学校６年生を招いて１年生の「職場体験学習発表会」を行いました。

１年生が先日秋田市で行った「職場訪問」から１０の事業所での体験について、班ごとに体験とそこから学んだことについて、パワーポイントや実演など工夫しながら発表しました。

発表を聞いて６年生から沢山の質問がありました。中でも「職場訪問をするために小学校で何を学んだら良いのか」という大変前向きな質問があり、それに対して「元気な挨拶やコミュニケーション能力をきちんと身に付けておいた方がいい」というアドバイスがありました。間もなく中学生になるんだという６年生のしっかりとした心意気とそれに対する中学の先輩からの温かな助言を大変嬉しく思いました。

由利小・中学校の連携がここにも十分生きていることを実感した発表会でした。

アンサンブルコンテスト

１２月２１日（日）、カダーレを会場に「全日本アンサンブルコンテスト第３７回秋田県中央地区予選由利本荘大会」が行われ、本校吹奏楽部の２年生８名が出場し、「ふたつの伝承歌 Andante」を演奏しました。

大きな舞台での演奏だけに大分緊張していたようですが、自分たちの演奏はしっかりできたようです。結果は「銅賞」でした。演奏終了後、ホールで子どもたちに会いましたが、「緊張感からの解放」と「やりきった感」、そして「自分の課題を見付けた」という表情を見て取ることができました。

この経験を次に生かし、さらに美しい演奏と豊かな表現力を身に付けることができるよう頑張ってほしいものです。